

## 次期「連携地域別政策展開方針」(素案)の意見ぼしゅうの結果(こどもの意見)

令和7年(2025年)2月19日

実施期間	令和6年11月26日から令和6年12月25日まで
回答数	1件(道央広域連携地域) ※他の連携地域に対するご意見の提出はありませんでした。

## 1 回答者の年代

【質問】年代をおこたえください。

年代	人数	割合
小学生	0人	0%
中学生	0人	0%
高校生	1人	100%
合計	1人	

## 2 めざす姿について

【質問】連携地域の目標(めざす姿)の実現に向けて、どんな取組が大事だと思いますか？(3つまで選択可能)

年代	みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり	環境に優しい地域づくり	地域ならではの農業・林業・水産業を進める	デジタル企業を呼び込み、地域経済を活性化	地域の魅力を活かした観光客の呼び込み	その地域にしかない文化や歴史(アイヌ文化や日本遺産「炭鉄港」)を大事にする	生活や交流を支えるバスなどの公共交通を確保
小学生	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
(割合)	-	-	-	-	-	-	-
中学生	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
(割合)	-	-	-	-	-	-	-
高校生	1人	0人	1人	0人	0人	0人	1人
(割合)	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	1人	0人	1人	0人	0人	0人	1人
(割合)	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## 3 自由意見

【その他】自由に意見を書いてください。

年代	意見の内容	意見に対する北海道の考え方
高校生	札幌や小樽はインバウンドが多すぎると感じる時があるのであまり観光客を増やさないでほしい。 道央地域の範囲が広すぎると思う。 【札幌市】	札幌市や小樽市のインバウンド客については、昨今の円安なども背景に、年々増加傾向にあります。 道央広域連携地域では、高齢者や子ども、外国人など地域住民が安全安心に生活できるよう地域公共交通の維持確保や多文化共生の推進など持続可能なまちづくりを推進してまいりますので、いただいたご意見に関しては、今後の施策の参考とさせていただきます。 また、道央広域連携地域は、行政をはじめ経済、医療、教育、文化などの面で札幌市と結び付きが強い地域を広域的なエリアとして設定しています。